

平成 27 年 10 月 8 日

関係者各位

EI&SC グローバルサミット 実行委員会
事務局長 山村真

EI&SC グローバルサミットへのご参加のお願い

拝啓、時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、EI&SC グローバルサミット 実行委員会では、自律かつ持続可能なコミュニティ実現に向けて、国内・海外の先進的な取組みとしてエネルギー、地方創生、建築・交通、QOL サポート&レジリエンス等の幅広い分野をご紹介し、国内外のステークホルダーとの直接対話の機会を設けるため、EI&SC グローバルサミットを下記のとおり開催いたします。

つきましては、皆様お誘いあわせの上、会場にお越しいただきますようお願いいたします。

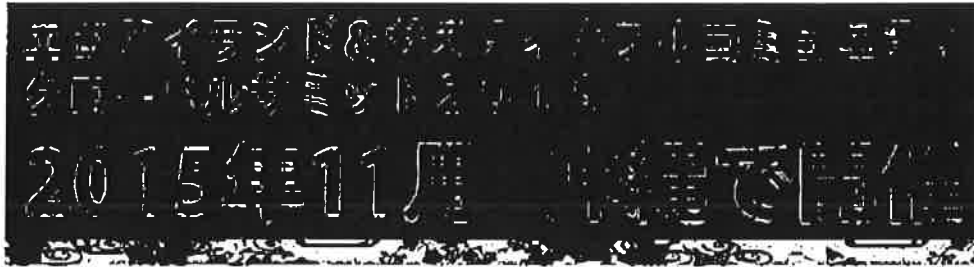
なお、参加登録につきましては、日建設計総合研究所ホームページ内の特設サイト「エコアイランド&サステイナブルコミュニティ・グローバルサミット」にて登録が可能です。

記

1. 日 時：平成 27 年 11 月 5,6 日（7 日は宮古島視察（希望者のみ））
2. 場 所：沖縄コンベンションセンター
3. プログラム：全体セッション、スプリットセッション、パネルディスカッション、サイトビジット他
4. 参加者、後援機関など
参加者は国内外の官民組織から 150～200 名程度を見込んでいます。
後援機関は沖縄県、宜野湾市、宮古島市他、総務省、国土交通省、経済産業省、NEDO、内閣府沖縄総合事務局など国の各省庁から後援許可を頂いております。
5. 参加のお申込み
以下 URL から登録ができます。
https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/ei_sc-2015/

以上、ご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。

敬具

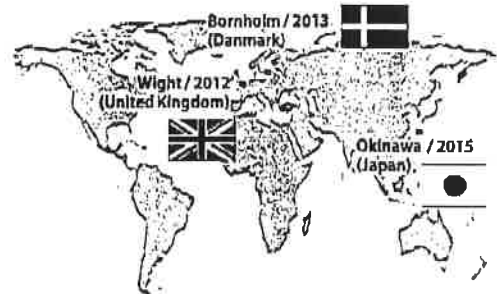


EI&SC
Eco Island & Sustainable Community
Global Summit
2015 okinawa/JAPAN

自律かつ持続可能なコミュニティ実現に向けて

エネルギー、地方創生、建築・交通、QOLサポート&レジリエンスの分野における先進的な取組を一挙にご紹介
国内・海外の先進的な取組から、自律かつ持続可能なコミュニティの実現化を探ります

エネルギーの効率的な利用、環境にやさしい建築物、交通手段の実現、自律性の高いコミュニティの構築を目指して、国内外で「スマートシティ」「スマートコミュニティ」の取組みが進められています。特に島嶼地域では、地理的な条件を活かし、ICT、エネルギー、交通、地域創生等、様々な分野で先進的なパイロットプロジェクトが行われています。このような取組みは国内にとどまらず、「離島モデル」として世界各地で政府機関の補助金による実証実験や、大学、企業などが自治体と共同で進めるプロジェクトとして推進されています。



これらの「離島モデル」の経験を共有することを目的に、「エコアイランド・グローバルサミット」が2012年に英国南端のワイト島において第1回が、2013年にデンマークのボルンホルム島で第2回会合が開催されました。離島モデルで開発され実証された技術やライフスタイルは、島嶼だけでなく自立性の高い「サステナブルコミュニティ」にも適用可能です。

今般、過去のエコアイランドサミット・グローバルサミットを継承し、更にサステナブルコミュニティを対象に加えた第3回の「エコアイランド&サステナブルコミュニティ・グローバルサミット」を日本において開催いたします。

EI&SC グローバルサミット 実行委員会

■目的

- ・日本の企業が取組んでいる「離島モデル」及びサステナブルコミュニティを国内外のステークホルダーに示し、実証実験などで蓄積した技術、ノウハウなどを紹介する。
- ・日本の企業と海外ステークホルダーとの直接対話の機会を設ける。
- ・参加企業の技術、ソリューションおよびノウハウを広く紹介し、事業展開の機会を創出する。

■参加者（予定）※150名から200名程度（うち、海外から30から50名程度）を想定しています。

- ・国内外の政府等助成金による「離島モデル」実証事業の実施自治体ならびに事業受託企業等
- ・離島の自立ならびに自立的地域開発に取り組む各種活動の関係者
- ・開発事業者・メーカー関連担当者 / 金融機関関係者
- ・国内外大学・研究機関関係者
- ・国内外政府機関、自治体、公共団体等
- ・島嶼国の駐日大使館商務部等
- ・国内外の島嶼関連協議会

European Small Island Federation, Pacific Islands Trade and Investment,
Conference of Peripheral Maritime Regions

など

■公式ウェブサイトのご案内



サミットに関する情報は、公式ウェブサイトにて随時掲載していきます。
詳細は、下記の日建設計総合研究所内の専用サイトをご参照ください。

<http://www.nikken-ri.com/eisc.html>



Eco Island & Sustainable Community

EI&SC グローバルサミット 2015

2015年11月5日(木)～6日(金) 沖縄コンベンションセンター
宜野湾市真志喜 4-3-1

Naha Airport 沖縄コンベンションセンター
(Ginowan-city)



■開催の概要

主催 EI&SCグローバルサミット実行委員会

(株)日建設計総合研究所、(株)ミチクリエイティブシティデザイナーズ、
(株)日刊建設通信新聞社、(株)日刊建設工業新聞社、
(一社)エコアイランド

後援 総務省、経済産業省、外務省、環境省、国土交通省、内閣府沖縄沖縄総合事務局 ※申請手続き中：文部科学省
沖縄県、宜野湾市、宮古島市
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、一般財団法人南西地域産業活性化センター

協力 業界団体 スマートコミュニティアライアンス
メディア 株式会社経済産業新報社
海外機関 European Small Islands Federation
沖縄県 株式会社 国建

協賛 開催の趣旨にご賛同戴き、賛助金をご支援戴く企業、財団、団体など 【現在募集中】

■日程案

第1日	14:00	開 会			
(11/5)		基調講演			
		全体セッション (離島プロジェクト)			
	19:00	レセプション (ラグナガーデンホテル 羽衣の間にて)			
第2日	9:00	全体セッション (サステナブルコミュニティ)			
(11/6)	11:00	スプリットセッション			
		session-A	session-B	session-C	session-D
		エネルギーの先進技術と 実現化	地方創生・環境共生	環境配慮建築・交通	QOL※変革 &レジリエンス
		エネルギーを創る	地域産業の 支援と育成	環境配慮建築	ICTによるQOL (ライフスタイル)の変革
		エネルギーの共有と マネジメント	離島における 環境共生への挑戦	低炭素交通	安全安心 ・レジリエンス
					※Quality of Life
		総括講演 (施策の展開)、閉会			
	15:00	解散			
第3日		サイトビジット：宮古島視察 (希望者)			
(11/7)					

- ・第1日午後、第2日午前はお来賓、関連する公共機関、協賛企業によるプレゼンテーションを主体と致します。
- ・第2日スプリットセッションでは、国内外企業・行政・団体によるプレゼンテーションとパネルディスカッションを行います。

参加登録手続きについて

- ・サミットへの参加お手続きは、下記の専用サイトにて事前登録をお願い申し上げます (10月20日 (火) まで)。
- ・定員 (200名) となり次第、登録を締め切らせていただきますのでご了承ください。
- ・当日、会場での参加申し込みも可能です。
- ・参加費は、事前登録の場合10,000円/人となります (当日申し込みの場合、11,000円/人となります)。
- ・サミットへの参加にあたりましては、できる限り事前の登録手続きをご利用いただきますようお願い致します。

https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/ei_sc-2015/

各種お問合せ先：EI&SC グローバルサミット 実行委員会

◀事務局▶日建設計総合研究所 小川、進藤、山本 TEL：03-5259-6080 e-mail：nsri_mail@nikken.jp